

小学校 1年 国語科

考える
想像する
表す

書く

育成したい
国語力

身近な事柄について豊かに気付き、想像を広げ、楽しみながら書く。
必要な事柄を集め、相互に関連付けるとともに、順序を明らかにして書き表す。

単元名 くらべて よもう 「じどう車くらべ」

本時の目標

気付いたことをカードに書き出し、想像を広げ、必要な事柄を整理して説明的な文章を書く。(書く能力)

単元の流れ

第1時

知っている自動車のことを話し合う。全文を読む。

第2～4時

教科書に出てきた自動車の「しごと」「つくり」を確かめる。

第5時(本時)

教科書以外の自動車の気付きを文章化する。

第6時

自分で見つけた乗り物について文章と絵をかく。

第7時

かいたカードを読み合い、感想を伝える。

国語力育成の視点

ブルドーザーの絵から、気付いたことを書き出し、「しごと」と「つくり」を説明するために必要な情報を整理し、考える力を育てます。また、他の自動車と比べるために提示した文型を活用して書き表す力も大切です。

視点①

気付いたことを言葉にして明らかにします。

視点②

気付いたことをグループ分けしたり、説明したりして、考えを整理していきます。

視点③

学習したことを、定まった文章の形にすることで、表す力を養います。また、感想も吹き出しに書き加えることが大切です。

本時の流れ

導入

一斉
音読

音読して前時までに学習した内容を振り返る。

めあての確認

ブルドーザーの「しごと」と「つくり」をせつめいしよう。

カードの書き方の確認

展開1

ペア

絵を見て気付く

黒板に貼ったブルドーザーの絵(写真・映像等)について、気付いたつくりの特徴(黄)を二人一組で考えカードに書く。そのつくりの場所にカード(黄)を貼る。

展開2

一斉

気付きを整理する

書いたカード(黄)について、説明する。ブルドーザーの部分ごとにカードを整理する。

展開3

ペア

理由を考える

グループ分けされた特徴がある理由を考えて、カード(青)に書き、黒板に貼る。ブルドーザーのはたらきをまとめる。

まとめ

個別 一斉

ワークシートにブルドーザーの特徴を文章の形で記入する。

書いた文章を読み合う。

ワークシート



おもったこと

そのために

は

次時の各自のじどう車調べにつなげる。



きゅうきゅう車は、けがをした人や、びょうきの人を、びょういんへはこぶしごとをしています。そのため、うんてんせきのうしろは、人をねかせることができるようになっています。

(光村図書こくご一上 かざぐるま「じどう車くらべ」より)

模造紙・板書等

ブルドーザーのとくちょう

てのひらような大きくなつてついた

キャタピラ

じょうぶなうで

みはらしのいいざせき

ブルドーザーのしごと

じめんをたいらにする。土をはこぶ。あなをうめる。つちをもりあげる。

